



XXX  
SO

催眠  
少年 お姉さん





最初はただの遊びのつもり

僕は時々隣に住んでいるお姉ちゃんに勉強を教えてもらっていた

両親が共働きだったので二人っきりで過ごすこともあった

ある日

偶然ネットで見た催眠術のことを話すとお姉ちゃんは



そんなの嘘に決まってるでしょ

と云って馬鹿にしたけど実際に試してみると



あっさり催眠術にかかり

お…お姉ちゃん？

僕が命令すればどんなことでもやってくれた

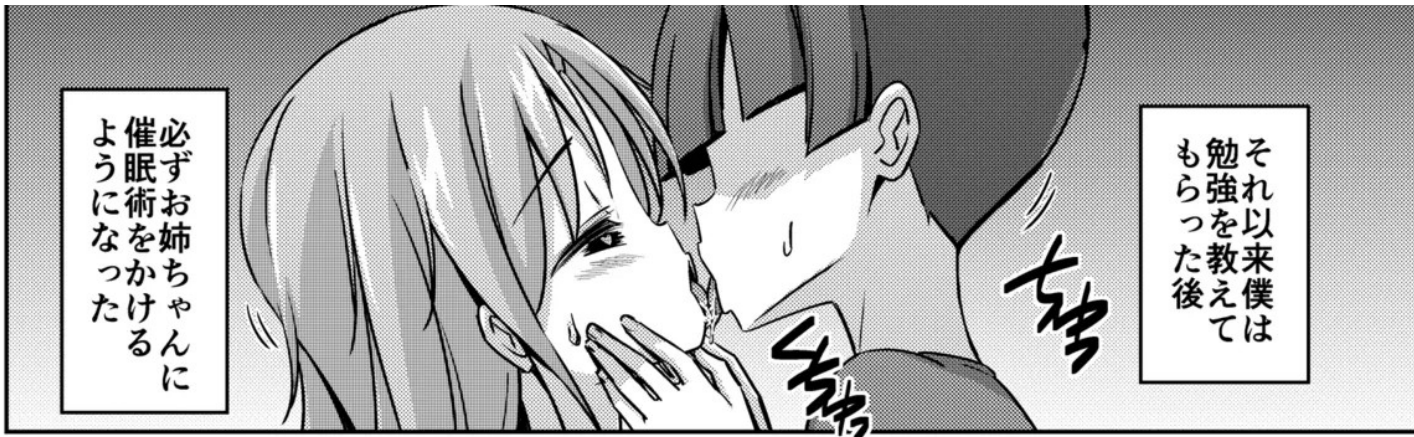
お…おっぱい見せてほしいんだけど…

は…

くわん

催眠術をかけられている間のことは何も憶えていないようで前後の記憶も曖昧だった





必ずお姉ちゃんに  
催眠術をかける  
ようになつた

それ以来僕は  
勉強を教えて  
もらった後



最初はおっぱいを揉む  
程度にしておこうと  
思っていたけど  
すぐにそれだけでは  
我慢できなくなつて  
しまつた

じゃおちんちん  
ぺろぺろしよっか



ちゅーちゅー  
吸って...!!

次は...揉み  
ながらっ...



ご……ごめん……  
気持ちよすぎて……  
ちのちの中に出し……



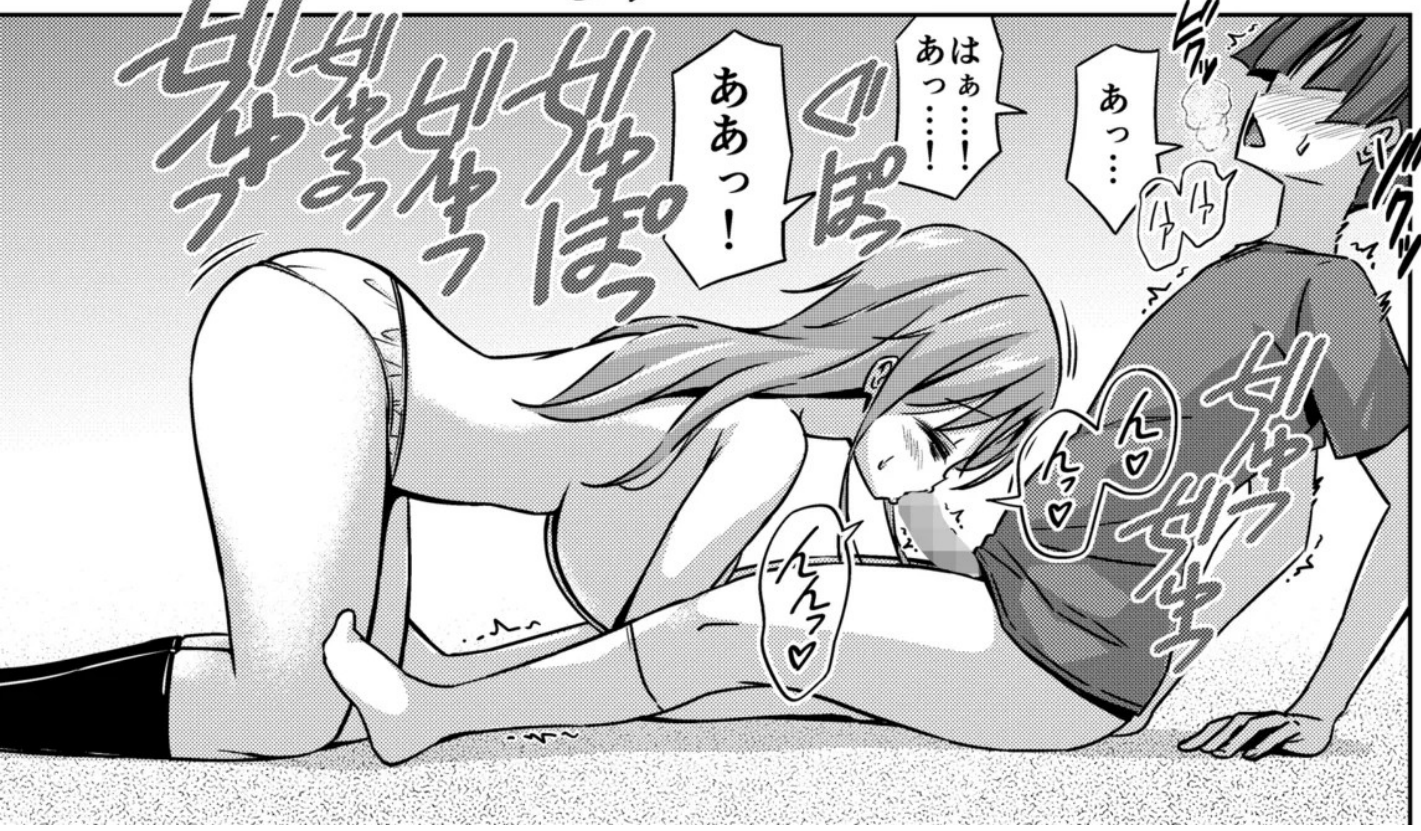
はあっ!!  
うっ……!!

ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん



ん……? おっ  
お姉ちゃん……?  
え……まだ  
しゃぶって……?

ぐわんぐわん



ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん

ああっ!!

はあ……!!  
あっ……!!

あっ……

らんらん♡

らんらん♡  
らんらん♡  
らんらん♡





はあ…はあ…  
やめてって  
言わなかったから

ずっと  
しゃぶり  
続けて  
たのか…

——  
一ヶ月後



もつと…  
舌動かして…  
あぁっ…！そうっ…  
いいよっ…！  
ふう…はあ…  
お姉ちゃんのおっぱい…  
ホントおっきいよね…

しゃんっ

お…おっぱいに  
出しちゃおっかな…

しゃんっ

ぽっ

しゃんっ

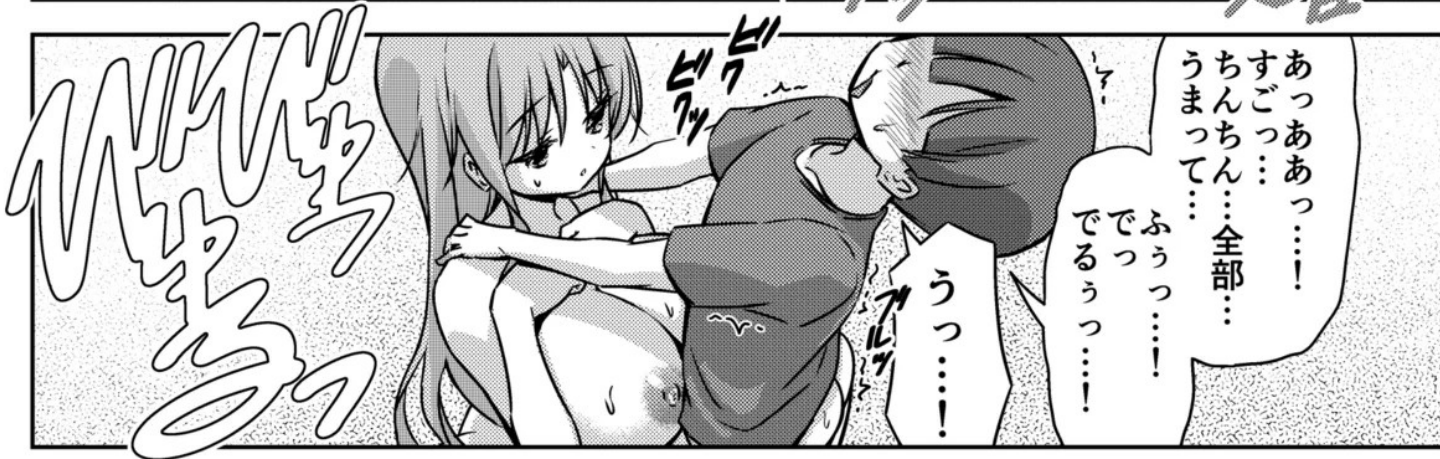


そのまま  
ぎゅーって…  
挟んでてね…

お尻お尻



アッ  
ズッ



お尻お尻

あっああっ…!  
すごっ…  
ちんちん…全部…  
うまって…

ふうっ…!  
でっ  
でるうっ…!

うっ…!



ねーちんちん  
セーエキまみれに  
なっちゃった  
からさあ  
全部舐め取って  
きれいにしてよ

ホッ  
フッ



あ  
り  
気  
持  
ち  
よ  
か  
っ  
た…

アッ…



ああ：  
またかたくなって  
きちやつた...  
お姉ちゃん...僕の...  
上に乗って...!

おっ...うっ  
あゝっ  
んっ...そろそろ...  
口離し...てっ...!

は...い...

ビクッ  
んっ♡  
んっ♡



はあ...♡  
あああ...♡

んっ♡  
あ...っ!

あとは...  
お姉ちゃんが  
好きなように  
動いていい  
からね

そうそう...  
じゃあ次は  
ちんちん  
ハメて...

ズ...ズ...ズ...  
グ...グ...グ...  
んっ♡

ブルブル

んっ♡



すきっ  
おちんちん  
大好きなのおっ

うんっ

あぁっ  
はぁっ

夢中で腰  
ふっちやって…

おねーちゃんほ  
ホントにちんちん  
入れられるのが  
好きなんだねー

ぽんっ  
ぽんっ

ぽんっ  
ぽんっ

ぽんっ  
ぽんっ

ぽんっ  
ぽんっ



あぁっ  
はぁっ

あぁっ  
はぁっ

ぽんっ  
ぽんっ

あぁっ

よーしっ  
じゃあ…

もっと気持ちよく  
させてあげるからねえっ



ああー  
おねーちゃんの中っ  
あつたかくてっ…  
おちんちん  
とけちやん  
そうだよおー



ふう…  
はあっ…



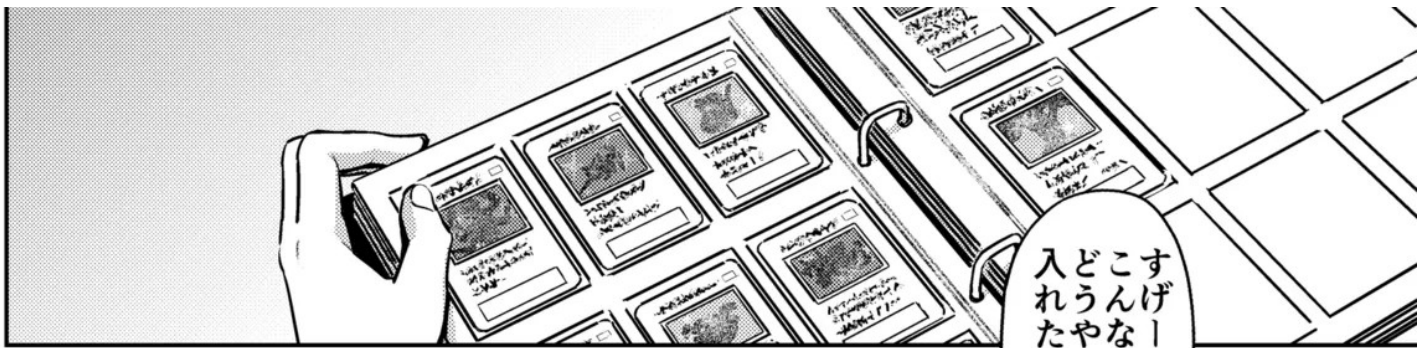
あ♡  
おは  
おは  
おは



はあ…はあ…  
ねっ…今度は  
後ろから…して  
みよっか…  
そっちの方が  
奥まで届き  
そうだし…







すげー  
こんなレアなカード  
どうやって手に  
入れたの？



もちろん  
タダでなんて  
言わないって

代わりにすごく  
あげるからさあ

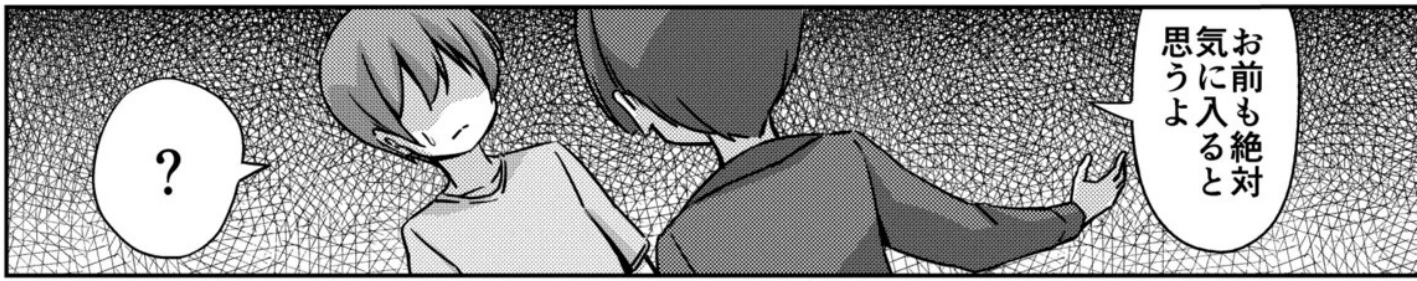


ねえ  
これ僕にゆずって  
くれない？

はあ？  
そんなことできる  
わけないだろ



へへ…  
これのために半年  
貯めたお小遣い  
全部使っちゃったよ



お前も絶対  
気に入ると  
思うよ

？



このお姉ちゃん  
はえっちなこと  
大好きなんだから



ほ…本当に  
いいの…？



ふうおおっ……!  
す……ごっ……!  
おっばい……  
やわらかっ……!

ぽんぽん

ぽんぽん



ぽんぽん

ぐいぐい



あ……

お姉ちゃんか  
えっちなこと  
されてるの  
見てもたっ  
僕もたっ  
きちゃった……



おっとい優しく  
もつとあげ  
吸ってあげ  
な

ちゅぽ

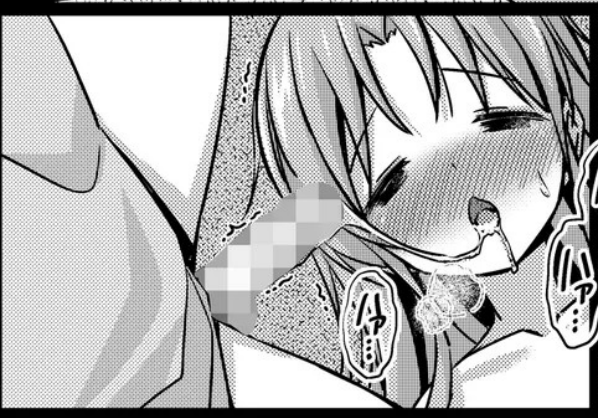
ちゅぽ



ねー  
2人だけで楽しんでよ  
ないで僕もまぜてよ







そのときはまた  
よろしく頼むね  
お姉ちゃん♡



だからさ...

でも...僕他にも  
いろいろ欲しい物  
あるんだよね



ねー  
見てよこれ

お姉ちゃんの手  
におかげなんだよ

最初はただの遊びのつもり

僕は時々隣に住んでいるお姉ちゃんに勉強を教えてもらっていた

両親が共働きだったので二人っきりで過ごすこともあった

ある日

偶然ネットで見た催眠術のことを話すとお姉ちゃんは



そんなの嘘に決まってるでしょ

と言って馬鹿にしたけど実際に試してみると



あっさり催眠術にかかり

お…お姉ちゃん?

僕が命令すればどんなことでもやってくれた

お…おっぱい見せてほしいんだけど…

はい…

くわん

催眠術をかけられている間のことは何も憶えていないようで前後の記憶も曖昧だった





必ずお姉ちゃんに  
催眠術をかける  
ようになつた

それ以来僕は  
勉強を教えて  
もらった後



最初はおっぱいを揉む  
程度にしておこうと  
思っていたけど  
すぐにそれだけでは  
我慢できなくなつて  
しまつた



じゃおちんちん  
ぺろぺろしよっか



ちゅーちゅー  
吸つて...!!

んっ♡  
んっ♡  
んっ♡



次は...揉み  
ながらっ...

ん♡  
ん♡  
ん♡

クワッ  
クワッ  
クワッ

ちゅっ  
ちゅっ















ああー  
おねーちゃんの中っ  
あつたかくてっ  
おちんちん  
とけちやん  
そうだよおい

あ  
あ  
あ



ふう...  
はあ...

あ



あ

あ

あ

あ

あ

はあ...はあ...  
ねっ...今度は  
後ろから...して  
みよっか...  
そっちの方が  
奥まで届き  
そうだし...





はあっはあっ  
いくよっ  
このままっ  
中に...

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

ハッ♡

ハッ♡

あっ♡

あっ♡

ハッ♡

うっ...!あっ  
でるうっ...!  
あっああ...

次は...  
どうしよう  
かな...

はあ...はあ...  
今日も  
すっごい  
気持ち  
よかったよ...











